



### 「イワシ」おれでいきるさかな (EK1)

大片 忠明/さく 福音館書店

イワシはむれで生きていく。ブリに食べられ、クジラにまるのみにされ、人間からはアミをかけられて…いきのびることができるのは、ほんのわずか。でもね、たくましくいきのびたイワシから、また多くのいのちが生まれるんだ。

### 「ハリセンボンがふくらんだ」 (EK1)

### 「カクレクマノミは大きいほうがお母さん」 (EK1)

鈴木 克美/作

石井 聖岳/絵 あかね書房

ハリセンボンは どうやってこんなに大きく ふくらむのかな？ カクレクマノミは、オスからメスにへんしんするんだって！  
海にも魚にも 不思議なことがいっぱいだ。



### 「さかなのかお」「さかなのかたち」「さかなのじかん」

### 絵本・すいぞくかん 1~3 (J487+)

なかの ひろみ/ぶん まつざわ せいじ/ぶん ともなが たろ/え アリス館

さかな博士になるなら、この3さつもおすすめだよ！

狭山市立中央図書館 ☎ 04-2954-4646  
狭山市立狭山台図書館 ☎ 04-2958-3801  
狭山市公式HP <http://www.city.sayama.saitama.jp/>



# よむぞうタイムズ

78号

3年生 4年生

狭山市立図書館 2020.7.1発行

夏だ！海だ！…とはいっても、今年は行けないよね。こんな時こそ本を読もう。  
ページを開けば、どこにだって行けるよ。

ふしぎ 不思議な海の世界に漕ぎ出そう！



### 「海賊モーガンはぼくの友だち」 「海賊モーガンの子どもたち」 「海賊モーガンの宝島」 (EEセ)

那須 正幹/作 関屋 敏隆/絵 ポプラ社

船乗りだったおじいちゃんの形見の笛。これを吹くと不思議なことがおきるんだ。「むかえにきたぜ」って、モーガン船長があらわれて、今日もいきなり 冒険の旅がはじまった！



### 「小さなバイキングビッケ」 (JS3)

ルーネル・ヨンソン/作 エーヴェット・カールソン/絵  
石渡 利康/訳 評論社

北欧の海賊「バイキング」。族長の息子ビッケは、腕っぷしはからっきし。だけど、知恵ではだれにも負けません。  
映画やアニメにもなり、世界中で愛されているビッケの最初の物語だよ。

ビッケのシリーズは、6さつあります。

★図書館のお休みは、 ホームページでご確認ください★

### 「ぼうけんしマウス」(JP#)

斉藤 洋/作 高島 純/絵 理論社



海にあこがれて海岸にやってきた一匹きのねずみ。ひよんなことから古い長ぐつにのってプカプカと海をただよふことに…。運がわるい？ いやいや そうでもないさ！

### 「アルバートさんと赤ちゃんアザラシ」(JSc)

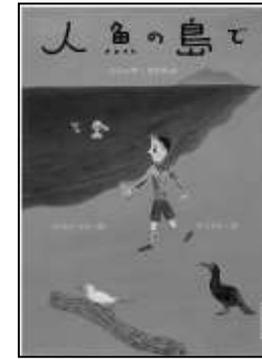
ジュディス・カー/作・絵 三原 泉/訳 徳間書店



アルバートさんは、海辺の村にあそびに行き、野生のアザラシの親子に出会った。ところがしばらくして母親がいなくなりました。お乳をもらえず弱っていく赤ちゃんアザラシ。何とか助けたいと思ったアルバートさんは…。

### 「人魚の島で」(JSr)

シンシア・ライラント/作 竹下 文子/訳 偕成社



祖父と二人きりのさびしい島の暮らし。ある満月の夜にぼくは人魚に出会った。人魚は、なつかしい声で「ダニエル」とぼくの名を呼んだ。

### 「ウミガメものがたり」(EKX)

鈴木 まもる/作・絵 童心社

浜でたまごからかえった子ガメたちは、パタパタとただひたすら海をめざして歩きだす。



ながいながい旅のはじまりだ。何万キロも泳いでまたふるさとの浜に帰ってくるウミガメのいのちのものがたり。

### 「びっくり!マグロ大百科」(J487b)

葛西臨海水族園クロマグロ飼育チーム/著 講談社

世界初、クロマグロが群れて泳ぐ姿がみられる水族館。飼育チームのクロマグロに対する情熱と愛情がひしと伝わる本。貴重な経験から得られたクロマグロの「ふしぎ」と「ひみつ」がいっぱいだよ。



### 「沖釣り漁師のバート・ダウじいさん」

#### 昔話ふうの海の物語 (EEマ)

ロバート・マックスキー/さく わたなべ しげお/やく 童話館出版 ほるぷ出版

おんぼろの小さい舟で、広い外海に出て釣りをするバートじいさん。ある日、まちがえてクジラを釣ってしまい、はなそうとしているうちに嵐が…。クジラよ、おなかの中にひなんさせてくれないか？



「子どものときに読みたい本100冊」(さやまの100冊)は狭山市の教育委員会がおすすめしている本です。図書館ではこのマークが目じるしです。ぜひ、読んでみてね。

毎月23日は「家庭読書の日」 狭山市教育委員会